

身の周りにはある？苔の生息地

北区立堀船小学校
第4学年

1 研究の動機

ぼくは、夏休み調布のよみうりランドのはなびよりに行きました。
そしてはなびよりで、行われているワークショップで苔テラリウムという
ものの制作を試みました。そのさい、スタッフの人にサポートしてもらいながらつくった
のですが「この苔は根がなくても平気です。」と言われ、苔がどのように生息している
のかが気になり、きょう味を持ったことがきっかけです。



2 予想

苔に根がなくても生きていけるということを知られたので、ふつう根が
はれない岩の上でも生息できる
のではないかと考えました。



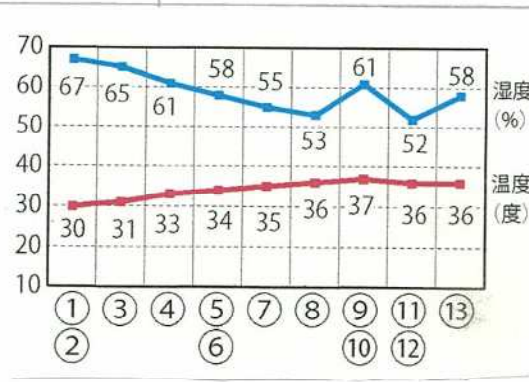
3 調べ方

- ① 外(家の周辺や、苔がありそうな場所)へ出て身の周りの苔の写真を撮る。
- ② 気温と湿度を計る。
- ③ 家へ帰って本などでにたような苔を調べ、とくちょうをとらえる。
- ④ 気温や湿度、とくちょう、生育場所をちがいに、けっろんを出す。

4 結果



 ① ドデバナゴケ ハナゴケ科 樹幹や石垣の間にたまった土の上などに生育する。	 ② キンゴケ ハリガメゴケ科 庭上や畑、都会のコンクリートのすきまに生育する。	 ③ フトリユビゴケ イワダレゴケ科 森林の腐植土や岩の上に自生している。	 ④ ホソウリゴケ ホソウリゴケ科 コンクリート上やそのさけ目、道路脇などに生育する。	 ⑤ ローソクゴケ ローソクゴケ科 日当たりの良い樹幹によく着生する。岩上、コンクリート上にも生育する。	 ⑥ コナロゼットチイ ムカデゴケ科 都内部で最も、つうに見られる地衣類の一つ。トウカエデやホヅラなどやコンクリート上に生育する。
 ⑦ コナアカムカテゴケ ムカデゴケ科 サクラ、ケヤキ、カンなどの広葉樹樹幹や岩上などに生育する。	 ⑧ コバノスナゴケ キボウシゴケ科 岩の上に生育する。	 ⑨ フデゴケ シロホゴケ科 山間部などに生育する。	 ⑩ ヒメギンゴケモドキ ハリガメゴケ科 セン類で、開けた地上など岩上に生育する。	 ⑪ ヒナノハイゴケ ハイゴケ科 湿気の多い日陰の場所に生育する。	 ⑫ キッコウイホゴケ ニセクホシゴケ科 日当たりの良い曝された場所の石垣や古い墓石などに生育する。
 ⑬ ヒナノハイゴケ ハイゴケ科 ⑪と同じ苔だと思われる。					



※字のみ本サイトから引きとりました。

5 わかったこと

- 気温が低いと湿度が高い。
- 湿度が高いと苔がコンクリートや土の地面にはえていることが多かった。
- 湿度が低いと苔が木の樹幹などにはえていることが多かった。
- 木にはえている苔などは、ロゼット状に広がっているものが多かった。
- 身の周りにはたくさんの苔がある。

※樹幹とは木のみきのことです。

6 感想

ぼくは苔の生息地について考えました。そして苔はとても不思議な生き物だなと感じました。なぜならきびしいかんきょうに生えていたり、かんそうに長い間たえているのに昔から体が大きくなったり、しっくもそれほどうくざつにならない、生き物だからです。言わば、自分の予想が当たっているかドキドキしました。この学習を生かして、自然保護などにもつながっていきたいと考えています。次はヒカリゴケ、水中の苔等々の特別な苔を調べていきます。

7 参考文献・URL



- 道草 michikusa <y-michikusa.com>
- コケ図鑑監 Koke Dictionary
- 大村 嘉人『街なかの地衣類ハンドブック』文一総合出版 2016年10月10日
- 越智 典子『ここにも、こけが...』福音館書店